

平成21年度JAMCA 全国統一模擬試験

〔二級ジーゼル自動車〕

平成22年1月9日

22 問 題 用 紙

〔注意事項〕

1. 問題用紙は、試験開始の合図があるまで開いてはいけません。
2. 卓上計算機は、四則演算、平方根($\sqrt{\quad}$)、百分率(%)の計算機能だけを持つ簡易な電卓のみ使用することができます。違反した場合、失格となることがあります。
3. 答案用紙と問題用紙は別になっています。解答は必ず答案用紙に記入して下さい。
4. 答案用紙の「受験地」、「番号」、「氏名(フリガナ)」及び「生年月日」の欄は、次により記入して下さい。これらの記入がなければ失格となります。
 - (1) 答案用紙の「受験地」、「番号」欄は、受験票の数字を正確に記入するとともに、該当する数字の○を黒く塗りつぶして下さい。
 - (2) 答案用紙の「氏名(フリガナ)」及び「生年月日」の欄は、漢字は楷書で、フリガナはカタカナで、数字はアラビア数字で正確に、かつ明瞭に記入して下さい。
 - (3) 答案用紙の「性別」欄及び「生年月日」の元号欄は、該当するものに○印を記入して下さい。
5. 答案用紙の「修了した養成施設等」の欄には、該当するものの番号に○印を記入して下さい。なお、「1. (一種養成施設)」は自動車整備学校、職業能力開発校(職業訓練校)及び高等学校等で今回受験する試験と同じ種類の自動車整備士の養成課程を修了した者、「2. (二種養成施設)」は自動車整備振興会・自動車整備技術講習所において今回受験する試験と同じ種類の自動車整備士の講習を修了した者が該当し、前記以外の者は「3. (その他)」に該当します。
6. 答案用紙の解答欄は、次により記入して下さい。
 - (1) 解答は、問題の指示するところから従って、4つの選択肢の中から**最も適切なもの、又は最も不適切なもの等**を一つ選んで、解答欄の1～4の数字の下の○を黒く塗りつぶして下さい。2つ以上マークするとその問題は不正解となります。
 - (2) 所定欄以外には、マークしたり、記入したりしてはいけません。
 - (3) マークは、HBの鉛筆を使用し、黒く塗りつぶして下さい。ボールペン等は使用してはいけません。
良い例 ● 悪い例 ● ⊗ ⊕ ⊖ ●(薄い)
 - (4) 訂正する場合は、プラスチック消しゴムできれいに消して下さい。
 - (5) 答案用紙を汚したり、曲げたり、折ったりしないで下さい。
7. 試験開始後30分を過ぎれば退場することができますが、その場合は答案用紙を机の上に伏せて静かに退場して下さい。一度退場したら、その試験が終了するまで再度入場することはできません。
8. 試験会場から退場するとき、問題用紙は持ち帰って下さい。

【No. 1】 ジーゼル・エンジンの排気ガスに関する記述として、適切なものは次のうちどれか。

- (1) 黒煙とは、燃焼中の硫黄分が酸化して生成された硫黄化合物の総称である。
- (2) COとHCは、燃料が完全燃焼したときに多く発生する。
- (3) NO_xは不完全燃焼時に多く発生するため、NO_xの発生を防ぐには最高燃焼ガス温度を上げる必要がある。
- (4) PMの低減方法として、軽油の低硫黄化、燃焼の改善及び後処理装置の装着がある。

【No. 2】 冷却装置に関する記述として、不適切なものは次のうちどれか。

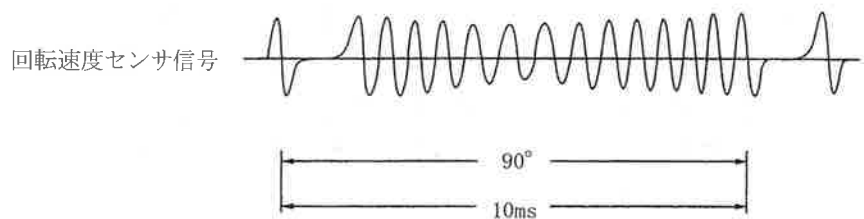
- (1) 多段階式電動ファンのコントロール・ユニットは、水温、車速、エアコンの作動状態等の情報により多段階制御を行う。
- (2) 多段階式電動ファンのファン回転制御は、一般に「停止」「低速」「高速」の3段階に制御するものが多い。
- (3) 粘性式ファン・クラッチは、ラジエータ通過後の空気温度が規定値を超えると、スライド・バルブが作動し、ディバイダ・プレートの流入口が開いて、粘性油が遠心力でラビリンスを満たすことにより回転トルクが伝達される。
- (4) 粘性式ファン・クラッチ付きファンは、直結式に比べてエンジンが適温に達するまでの暖機時間が長くなる。

【No. 3】 電子制御式列型インジェクション・ポンプ及びセンサに関する記述として、適切なものは次のうちどれか。

- (1) ブースト圧センサは、エキゾースト・マニホールド圧力を電圧に置き換えて検出している。
- (2) アクセル位置センサは、アクセル・ペダルの踏み込み量を電圧に置き換えて検出している。
- (3) 一定量の燃料を圧送する場合、プリストロークが変化しても送油率は一定で、最大噴射圧力も一定である。
- (4) エンジンの高速回転域では、タイミング・スリーブが上方にあり、プリストロークが大きいので噴射時期が早くなる。

【No. 4】 4サイクル・エンジン用電子制御式分配型インジェクション・ポンプで用いられている、回転速度センサの波形が下図のような場合、このときのエンジン回転速度として、適切なものは次のうちどれか。

- (1) 500min⁻¹
- (2) 750min⁻¹
- (3) 1500min⁻¹
- (4) 3000min⁻¹



ポンプのドライブ・シャフト・ギヤの回転角度と時間

【No. 5】 ジーゼル・エンジンの燃焼室に関する次の文章の(イ)～(ハ)にあてはまる語句の組み合わせとして、適切なものは次のうちどれか。

燃焼室の形式には大別して2種類あり、直接噴射式は渦流室式に比べてシリンダ・ヘッドの構造が(イ)で空気渦流が(ロ)ので、燃料噴射圧力を(ハ)する必要がある。

- | | イ | ロ | ハ |
|-----|----|----|----|
| (1) | 簡単 | 強い | 高く |
| (2) | 複雑 | 強い | 低く |
| (3) | 簡単 | 弱い | 高く |
| (4) | 複雑 | 弱い | 低く |

【No. 6】 吸気系装置に関する次の文章の(イ)～(ニ)にあてはまる語句の組み合わせとして、適切なものは次のうちどれか。

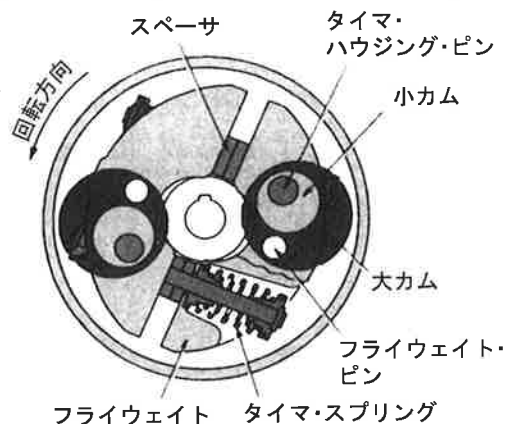
ターボ・チャージャ付きディーゼル・エンジンでは、(イ)でのターボ・チャージャの回転速度が上がりにくく、吸入空気量が(ロ)となるため、低速トルクが不足する。これを補う装置として、エンジン吸入行程時に発生する圧力波を利用して吸入空気の慣性効果と脈動効果により、主に(イ)の吸入空気量を(ハ)させるのが(ニ)である。

- | | イ | ロ | ハ | ニ |
|-----|-------|------|----|---------|
| (1) | 高速回転域 | 不足気味 | 増大 | 慣性過給装置 |
| (2) | 低速回転域 | 過剰 | 減少 | 過給圧制御装置 |
| (3) | 高速回転域 | 過剰 | 減少 | 過給圧制御装置 |
| (4) | 低速回転域 | 不足気味 | 増大 | 慣性過給装置 |

【No. 7】 図に示す偏心カム型タイマに関する次の文章の()に当てはまるものとして、下の組み合わせのうち、適切なものはどれか。

エンジン回転速度が上昇し、(イ)の遠心力がタイマ・スプリングのばね力より大きくなると(イ)が外側にリフトする。この結果、(ロ)に挿入されている大カムが回転方向へ移動し、同時に(ロ)が回転方向に回転するため、噴射時期は早くなる。

- | | イ | ロ |
|-----|-------------|-------------|
| (1) | フライ・ウェイト・ピン | フライ・ウェイト |
| (2) | フライ・ウェイト | フライ・ウェイト・ピン |
| (3) | フライ・ウェイト | タイマ・ホルダ |
| (4) | タイマ・ホルダ | 小カム |



【No. 8】 列型インジェクション・ポンプについて、誤っている箇所について適切なものは次のうちどれか。

列型インジェクション・ポンプのA型インジェクション・ポンプは、①主に小型車の渦流室式の燃焼室をもつエンジンに用いられ、P型インジェクション・ポンプは、②A型に比べて耐高圧性、耐油密性に優れ、主に③大・中型車の④予燃焼室式の燃焼室をもつエンジンに用いられている。

- (1) ①
- (2) ②
- (3) ③
- (4) ④

【No. 9】 コンロッド・ベアリングに関する記述として、適切なものは次のうちどれか。

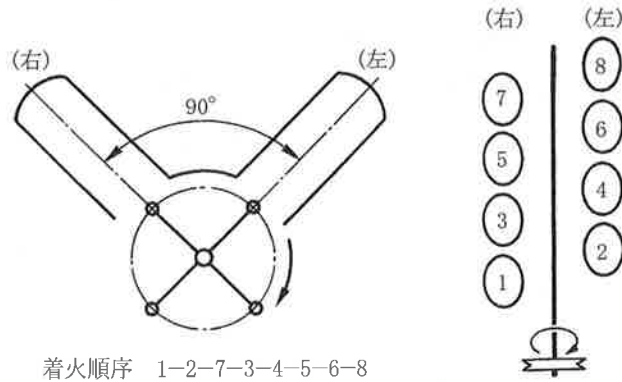
- (1) アルミニウム合金メタルは、アルミニウムに10～20%の鉛を加えた合金である。
- (2) トリメタル(三層メタル)は、銅に40～50%の錫(すず)を加えた合金(ケルメット・メタル)を鋼製裏金に焼結し、その上に鉛と錫の合金、又は鉛とインジウムの合金をめっきしたものである。
- (3) アルミニウム合金メタルで錫(すず)の含有率が高いものは、低いものに比べてオイル・クリアランスを大きくする必要がある。
- (4) クラッシュ・ハイトが大きすぎると、ベアリング・ハウジングとベアリングとの密着が悪くなり、熱伝導性が低下し、焼き付きの原因になる。

【No. 10】 電子制御式分配型インジェクション・ポンプのフェイルセーフ機能に関する記述として、適切なものは次のうちどれか。

- (1) 回転速度センサの信号系統が断線又は短絡した場合には、エンジン回転速度を一定値[例:1,000min⁻¹]にして、エンジンを運転する。
- (2) ブースト圧センサの信号系統が断線又は短絡した場合には、ブースト圧を最大値として、エンジンを運転する。
- (3) 水温センサの信号系統が断線又は短絡した場合には、オーバーヒート防止のため、燃料の噴射を停止する。
- (4) アクセル位置センサの信号系統が断線又は短絡した場合には、エンジン回転速度を一定値[例:1,000min⁻¹]にして、エンジンを運転する。

【No. 11】 図に示す90°V型8気筒4サイクル・エンジンに関する次の文章の()に当てはまるものとして、下の組み合わせのうち適切なものはどれか。

第1シリンダが圧縮上死点のとき、吸入行程途中にあるのは(イ)である。また、クランク・ピンを共有するシリンダが連続して燃焼行程とならない組み合わせは(ロ)である。



イ

ロ

- | | |
|------------|---------------|
| (1) 第8シリンダ | 第7シリンダと第8シリンダ |
| (2) 第8シリンダ | 第3シリンダと第4シリンダ |
| (3) 第3シリンダ | 第3シリンダと第4シリンダ |
| (4) 第3シリンダ | 第7シリンダと第8シリンダ |

【No. 12】 電子制御式分配型インジェクション・ポンプに関する記述として、適切なものは次のうちどれか。

- (1) 噴射量の増減は、噴射始めの時期を制御することで行われる。
- (2) 始動時の噴射量は、スタータ信号でクランキング中を検出し、基本噴射量をもとに、そのときの吸気温センサ信号に応じて噴射量を決定している。
- (3) クランキングが極低回転時の場合は、電磁スピル・バルブを連続通電して噴射量を増やし、始動性を向上させている。
- (4) 基本噴射量は、ブースト圧センサ及び車速センサ信号で決定される。

【No. 13】 前進4段の電子制御式A/Tのコントロール・バルブの機能に関する記述として、適切なものは次のうちどれか。

- (1) プレッシュャ・レギュレータ・バルブは、4速でブレーキ・バンド作動時にオーバラン・クラッチが同時に作動しないように油路を切り替えている。
- (2) パイロット・バルブは、スロットル・バルブ開度により3・2タイミング制御、及びオーバラン・クラッチ制御のための油路を切り替えている。
- (3) マニュアル・バルブは、運転席のシフト・レバーを操作することにより作動し、レバーの動きに応じてライン・プレッシュャをクラッチなどに導き、P、R、N、D、2、1の各レンジの切り替えを行っている。
- (4) シャトル・シフト・バルブは、オイル・ポンプで発生する油圧を走行状態に応じた最適な圧力(ライン・プレッシュャ)に調整する。

【No. 14】 A/Tのストール・テストに関する記述として、適切なものは次のうちどれか。

- (1) ストール・テストの実施時間は、10秒以下の短時間で行う。
- (2) 各レンジの回転速度が全体的に高い場合、エンジン出力不足、ステータのワンウェイ・クラッチ作動不良等が考えられる。
- (3) 特定のレンジのみが規定回転速度より高い場合、該当するクラッチ、ブレーキ及びブレーキ・バンドの滑り、同系統のオイル漏れ等が考えられる。
- (4) ストール・テストでは、各レンジにおけるトルク・コンバータのトルク比を測定する。

【No. 15】 粘性式自動差動制限型ディファレンシャルに用いられるビスカス・カップリングに関する次の文章の()に当てはまるものとして、下の組み合わせのうち適切なものはどれか。

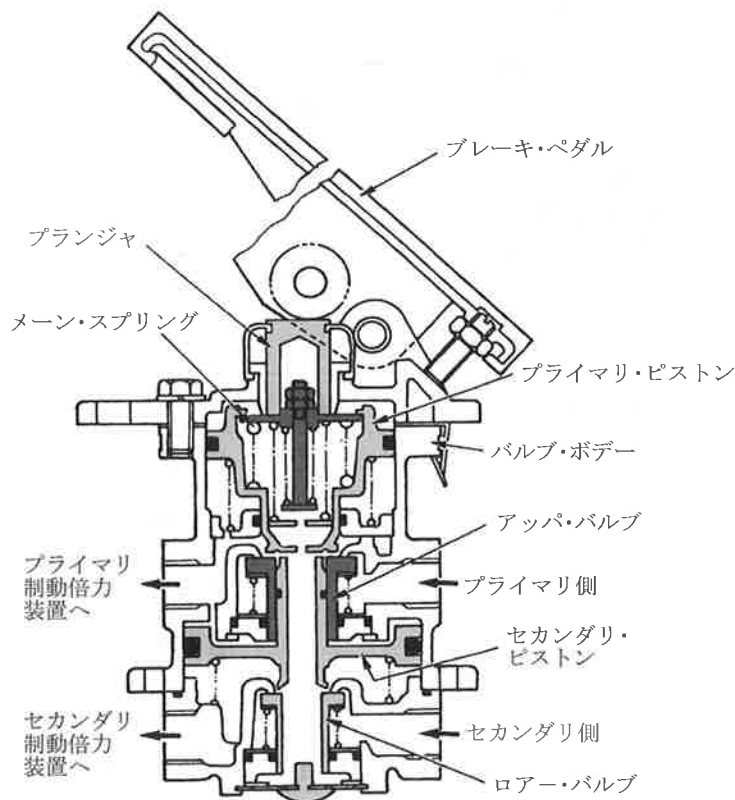
左右輪の回転速度に差が生じると、ビスカス・カップリングのインナ・プレートと(イ)の回転速度にも差が生じる。この時、(ロ)から(ハ)にビスカス・トルクが伝達され、(ハ)に大きな駆動トルクが発生する。

- | | イ | ロ | ハ |
|-----|----------|-------|-------|
| (1) | インナ・シャフト | 低速回転側 | 高速回転側 |
| (2) | インナ・シャフト | 高速回転側 | 低速回転側 |
| (3) | アウト・プレート | 低速回転側 | 高速回転側 |
| (4) | アウト・プレート | 高速回転側 | 低速回転側 |

【No. 16】 独立懸架式サスペンションのホイール・アライメントに関する記述として、適切なものは次のうちどれか。

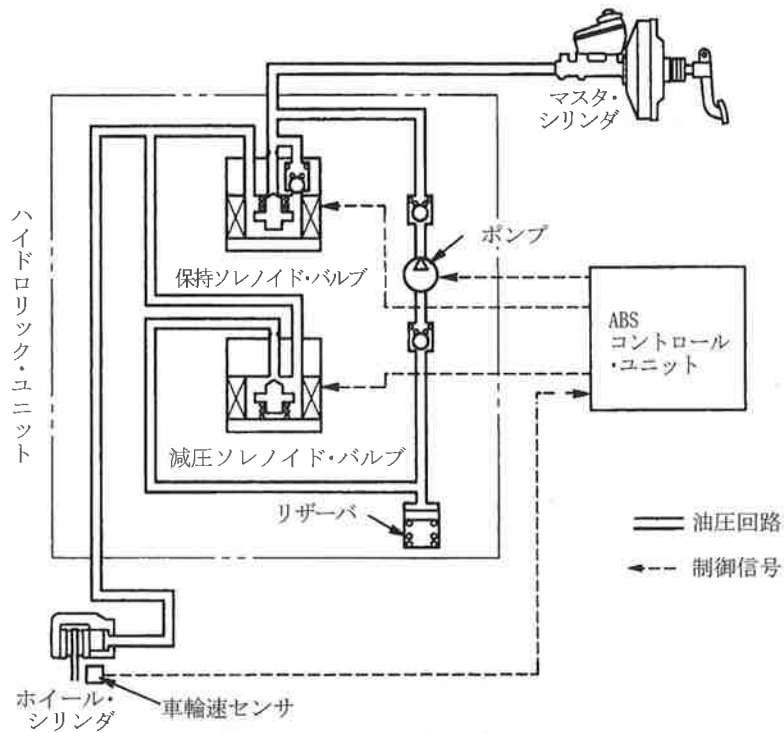
- (1) プラス・キャンバの場合、キャンバ・スラストはキャンバ角が大きくなるに伴って減少する。
- (2) スピンドル・オフセットが小さいほど、走行中のハンドルの振れなどが起こりにくい。
- (3) キング・ピン中心線の延長線が路面と交差する点を、キャスト・トレールという。
- (4) トーインは、主としてプラス・キャンバのため、前進時にホイールの前側が内側に狭くなるのを防いでいる。

【No. 17】 図に示すエア・油圧式ブレーキのデュアル型ブレーキ・バルブに関する記述として、不適切なものは次のうちどれか。



- (1) ブレーキ・ペダルを踏み込むと、プライマリ・ピストンはメーン・スプリングを介して押し下げられる。
- (2) セカンダリ側の配管系統が破損してエア圧がなくなったとき、プライマリ側のエアはアップ・バルブを介してプライマリ制動倍力装置側だけにエアが作用し、制動作用が行われる。
- (3) プライマリ側の配管系統が破損してエア圧がなくなったとき、ブレーキが効きはじめまでのペダルの踏み込み量は少し増加する。
- (4) ブレーキ・ペダルを離すと、制動倍力装置側のエアは、エア・タンクに戻される。

【No. 18】 図に示すABS回路において、保持ソレノイド・バルブ及び減圧ソレノイド・バルブの通電状態と油圧状態として、下の組み合わせのうち適切なものはどれか。



	保持ソレノイド・バルブ	減圧ソレノイド・バルブ	油圧状態
(1)	通電ON	通電ON	保持作動
(2)	通電ON	通電ON	減圧作動
(3)	通電OFF	通電ON	減圧作動
(4)	通電ON	通電OFF	保持作動

【No. 19】 タイヤに関する次の文章の()に当てはまるものとして、下の組み合わせのうち適切なものはどれか。

偏平比が小さくなると、タイヤのたわみ量が(イ)なるので、乗り心地が(ロ)なる。

- イ ロ
- (1) 少なく 良く
- (2) 多く 良く
- (3) 少なく 悪く
- (4) 多く 悪く

【No. 20】 タイヤの走行音に関する記述として、**適切なもの**は次のうちどれか。

- (1) パターン・ノイズは、タイヤのサイド・ウォール部が路面に対して局部的に振動を起こすことにより発生する。
- (2) パターン・ノイズは、急発進、急制動、急旋回などのときに発するキー音をいう。
- (3) スキールは、トレッド・パターンの山または谷が1秒間に通過する数と同じ周波数の音から成っている。
- (4) スキールは、急発進などでタイヤのトレッドが路面に対して局部的に振動を起こすことにより発生する。

【No. 21】 エアコンの冷媒に関する記述として、**不適切なもの**は次のうちどれか。

- (1) 冷媒に使用されているフロン12などの特定フロンは、大気中に放出すると、成層圏のオゾン層を破壊する。
- (2) 冷媒ボンベやサービス缶を保管するときは、温度が上がらない、直射日光が当たらない屋内に保管する(40℃以下のこと)。
- (3) サービス缶に残った冷媒は、サービス缶用バルブを密封し、放出しないようにする。
- (4) 代替フロンR134a(HFC134a)のガス漏れの点検には、ハライド・トーチ式のガス検知器を使用する。

【No. 22】 サイト・グラスによる、エアコン冷媒量の点検に関する記述として、**適切なもの**は次のうちどれか。

- (1) 温度設定レバーを最強暖の位置にセットする。
- (2) 内外気切り替えレバーを内気の位置にセットする。
- (3) エンジン回転速度を最高速度で回転させる。
- (4) エアコン・スイッチをONにして、ブロワ・モータ回転数を基準値にセットする。

【No. 23】 フレーム及びボデーに関する記述として、**不適切なもの**は次のうちどれか。

- (1) 乗用車のボデーには、一般に一体構造のもの(モノコック・ボデー)が用いられている。
- (2) 合わせガラスは、薄い合成樹脂膜で2枚の板ガラスを挟んで張り合わせたものである。
- (3) 強化ガラスは、急冷強化処理により強度を向上させたものであり、割れた場合には細片となる。
- (4) フレームを補強するときは、フレームの厚さより厚い補強材を用いないようにする。

【No. 24】 SRSエア・バッグ・アセンブリの脱着時の注意点に関する記述として、**不適切なもの**は次のうちどれか。

- (1) トルクス・ボルトは、取り付け時は新品と交換する。
- (2) エア・バッグ・アセンブリの交換時は、必ず新品を使用し、他の車で使用したものは絶対に使用しない。
- (3) ワイヤ・ハーネスを取り外した場合は、ショート・カプラ(赤色)をケーブル・リール側カプラに取り付ける。
- (4) SRSエア・バッグ・アセンブリを保管する場合は、平坦なものの上にパッド面を上に向けて置いておく。

【No. 25】 カー・ナビゲーション・システムに関する記述として、**不適切なもの**は次のうちどれか。

- (1) GPSアンテナは、トンネル内では人工衛星からの電波を受信できない。
- (2) 現在主に使われている推測航法は、絶対位置をGPS方位で、相対位置をジャイロ・センサと車速センサで検出して車両の位置を求める方法である。
- (3) マップ・マッチング航法では、推測航法で算出した車両の走行軌跡と、道路形状を比較することにより、車両の現在位置を求めている。
- (4) ジャイロ・センサは、地磁気により方位を検出している。

【No. 26】 次の文章の()に当てはまるものとして、下の組み合わせのうち**適切なもの**はどれか。

1. スタータ・スイッチをONにしたとき、マグネット・スイッチのメイン接点がON, OFFを繰り返してばたつく原因には、(イ)の断線が考えられる。
2. スタータの無負荷特性テストは、定格容量のバッテリーを用いて、ピニオンに負荷をかけない状態で電圧を加えたときの、(ロ)が規定値を示すことを確認する。

イ

ロ

- | | |
|-----------------|---------|
| (1) ホールディング・コイル | 電流と回転速度 |
| (2) ホールディング・コイル | 電圧と電流 |
| (3) プルイン・コイル | 電圧と電流 |
| (4) プルイン・コイル | 電流と回転速度 |

【No. 27】 鉛バッテリーに関する記述として、**適切なもの**は次のうちどれか。

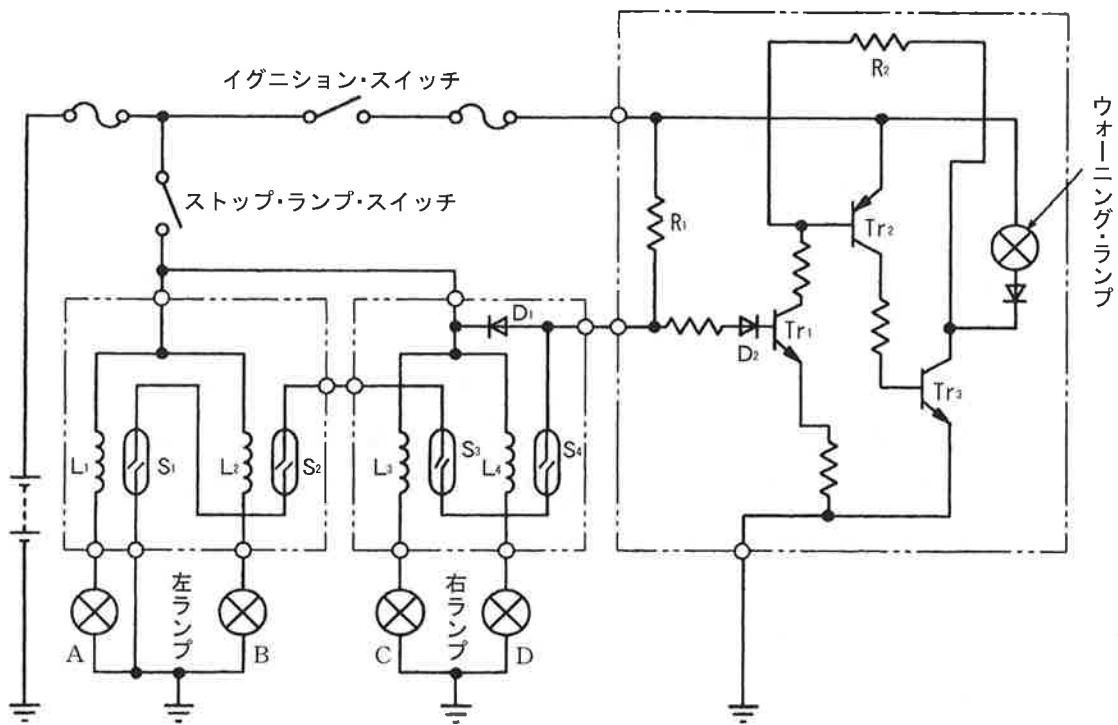
- (1) 放電率を小さくすると、容量は小さくなる。
- (2) 電解液温度を高くすると、容量は小さくなる。
- (3) 電解液の比重及び温度が高いほど、自己放電の程度は小さくなる。
- (4) 電解液の比重は、放電量に比例して大きくなる。

【No. 28】 SRSエア・バッグ・アセンブリの脱着時の注意点に関する記述として、**不適切なもの**は次のうちどれか。

- (1) ワイヤ・ハーネスを取り外した場合は、ショート・カプラ(赤色)をエア・バッグ側カプラに取り付ける。
- (2) エア・バッグ・アセンブリの交換時は、展開していないことが確認できれば、再使用してよい。
- (3) トルクス・ボルトは、指定のトルクス・ビットを使用して取り外しても、再使用してはならない。
- (4) SRSエア・バッグ・アセンブリを保管する場合は、平坦なものの上にパッド面を上に向けて置いておく。

【No. 29】 図に示すストップ・ランプ断線検出装置の回路について、次の文章の()に当てはまるものとして、下の組み合わせのうち**適切なもの**はどれか。

ストップ・ランプCの断線時に、イグニッション・スイッチ及びストップ・ランプ・スイッチがONすると、コイル L_3 に電流が(イ)のでスイッチ S_3 が(ロ)する。このためトランジスタ Tr_1 に(ハ)が流れ、トランジスタ Tr_2 が(ニ)、トランジスタ Tr_3 が(ホ)し、ウォーニング・ランプが点灯する。



	イ	ロ	ハ	ニ	ホ
(1)	流れる	ON	ベース電流	ON	ON
(2)	流れない	OFF	ベース電流	ON	ON
(3)	流れる	OFF	コレクタ電流	OFF	OFF
(4)	流れない	ON	コレクタ電流	OFF	ON

【No. 30】 電気回路に関する記述として、**適切なもの**は次のうちどれか。

- (1) LC発振器は、コイルとコンデンサの共振回路を利用し発振周期を決める。
- (2) CR発振器は、抵抗とダイオードを使い、ダイオードの放電時間で発振周期を決める。
- (3) 定電圧回路は、入力電圧のみを一定の電圧に保とうとする回路である。
- (4) スイッチング増幅回路には、ダイオードによるスイッチング作用と小さい入力電流から大きな出力電流を得る増幅作用がある。

【No. 31】 機械要素に関する記述として、**適切なもの**は次のうちどれか。

- (1) メートルねじのねじ山の角度は45度である。
- (2) 「M10×1.25」と表されるおねじの「10」は、ねじ部分の長さをmmで表している。
- (3) 割りピンは、セルフロックング・ナットの緩み止めとして使用する。
- (4) スタッド・ボルトは棒の両端にねじが切っており、一方のねじを機械や部品に植え込んで使用する。

【No. 32】 軽油のセタン価に関する記述として、**不適切なもの**は次のうちどれか。

- (1) 軽油の着火性を示す尺度として、セタン価又はセタン指数が用いられる。
- (2) セタン価の計算に用いられる標準燃料は、セタンとヘプタメチルノナンを混合したものである。
- (3) セタン価が低いほど、低温での始動性が良い。
- (4) セタン価が高いほど、ジーゼル・ノックを起こしにくい。

【No. 33】 車両総重量8トン以上の自動車に使用されるホイール・ボルト及びホイール・ナットに関する記述として、**不適切なもの**は次のうちどれか。

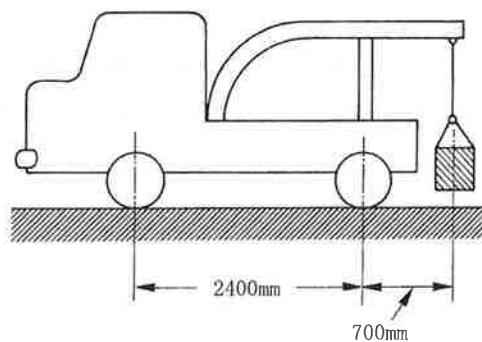
- (1) ディスク・ホイールを車両に取り付ける際には、ホイール・ボルトのねじ部、ホイール・ナットのねじ部等を清掃し、さび、ゴミ、泥、追加塗装等の異物を取り除く。
- (2) ディスク・ホイールを車両に取り付ける際には、JIS方式及びISO方式ともに、ホイール・ボルト及びホイール・ナットのねじ部並びにホイール・ナットの当たり面に、規定の油類を薄く塗布する。
- (3) ダブル・タイヤの締め付け方法として、インナー・ナットとアウター・ナットとでそれぞれ締め付けている方式は、JIS方式である。
- (4) ダブル・タイヤの締め付け方法として、1本のホイール・ボルトに対し、一つのホイール・ナットで締め付けている方式は、ISO方式である。

【No. 34】 自動車が72km/hの一定速度で走行しているときの出力が80kWだった。このときの駆動力として、適切なものは次のうちどれか。

- (1) 4N
- (2) 400N
- (3) 4000N
- (4) 40000N

【No. 35】 図に示すレッカー車の空車時の前軸荷重が12000N、後軸荷重が4600Nである場合、ワイヤに6000Nの荷重をかけたときの後軸荷重として、適切なものは次のうちどれか。ただし、吊り上げによるレッカー車の姿勢の変化は考えないものとする。

- (1) 7750N
- (2) 12350N
- (3) 19750N
- (4) 24350N



【No. 36】 「道路運送車両法」及び「道路運送車両法施行規則」に照らし、自動車分解整備事業者が分解整備をしたときに、分解整備記録簿に記載しなければならない事項として、該当しないものは次のうちどれか。

- (1) 依頼者の氏名又は名称及び住所
- (2) 分解整備を開始した年月日
- (3) 分解整備の概要
- (4) 事業場の認証番号

【No. 37】 「道路運送車両法」及び「自動車点検基準」に照らし、乗車定員11人の自家用自動車の点検整備記録簿の保存期間に関する記述として、適切なものは次のうちどれか。

- (1) 1年
- (2) 2年
- (3) 3年
- (4) 4年

【No. 38】 「道路運送車両法」に照らし、自動車検査証の有効期間の満了後も当該自動車を使用しようとするときに受けなければならない国土交通大臣が行う自動車の検査の種類として、適切なものは次のうちどれか。

- (1) 予備検査
- (2) 継続検査
- (3) 臨時検査
- (4) 構造等変更検査

【No. 39】 「道路運送車両の保安基準」又は「道路運送車両の保安基準の細目を定める告示」に照らし、次の文章の()に当てはまるものとして、下の組み合わせのうち適切なものは次のうちどれか。

番号灯は、夜間後方(イ)の距離から自動車登録番号標、臨時運行許可番号標、回送運行許可番号標又は車両番号標の数字等の表示を確認できるものであること。番号灯の灯光の色は、(ロ)であること。

- | | | |
|-----|-----|---------|
| | イ | ロ |
| (1) | 10m | 白色 |
| (2) | 10m | 白色又は淡黄色 |
| (3) | 20m | 白色 |
| (4) | 20m | 白色又は淡黄色 |

【No. 40】 「道路運送車両の保安基準」及び「道路運送車両の保安基準の細目を定める告示」に照らし、最高速度が100km/hの小型乗用自動車の空気入ゴムタイヤの滑り止めの溝の深さの基準として、適切なものは次のうちどれか。

- (1) 1.2mm以上の深さを有すること
 - (2) 1.4mm以上の深さを有すること
 - (3) 1.6mm以上の深さを有すること
 - (4) 1.8mm以上の深さを有すること
- (1)~(4)すべて
単位 mm(ミリメートル)